

総務企画常任委員会所管事項調査報告書

期 日	平成29年5月10日（水）～11日（木）
訪問先	香川県高松市
出席者	寺岡まゆみ 委員長、瀧口慎太郎 副委員長、井上 武 委員、奈良 握 委員、釘丸 久子 委員、難波 達哉 委員、新川 勉 委員
随行者	見上主査
調査項目	複合施設「たかまつミライエ」について
調査内容	<p>たかまつミライエは、こども未来館、平和記念館、夢みらい図書館、男女共同参画センターの4つの施設が入った複合施設である。それぞれの施設が連携することで、子どもから大人まで幅広い世代の人々が多様な関わりを持ち交流とにぎわいの創出を目指している。</p> <p>立地について、過去に再開発した中心市街地の中ではなく現在地とした理由は、社会教育施設であった市民文化センターが老朽化のため、取り壊さなければならなくなったことから、跡地の活用を検討する中で、子育てを支援する施設を整備することとなったためである。</p> <p>高松市では、公共施設再編整備計画を策定中であるが、現時点でたかまつミライエ周辺に公共施設を集約する予定はない。</p> <p>高齢化が進む郊外地での市民サービスについては、高松市地域行政組織再編計画において、道路の修繕等ある程度の行政サービスが完結するように組織を再編し、平成28年1月30日から総合センターを設置した。</p>
主な質疑	<p>Q 入札方法は。……A デザインはプロポーザル方式、工事は一般競争入札総合評価落札方式である。</p> <p>Q 整備費用は。……A 建物整備 49 億 5000 万円、市民文化センター撤去 6 億 5000 万円、合計 56 億円である。財源は全て合併特例債で、補助対象施設に属さない建物であるため、補助は受けられなかった。</p> <p>Q 現状と今後の考え方は。……A 開館後6か月を経過し、リピーターが増加している状況である。また、数年後には指定管理者制度に移行する予定である。</p> <p>Q 建設までの経過と市民要望の受け入れ方は。……A 平成21年に庁内検討会を設置し検討を始めた。また、公募の委員を含む懇談会を設置し、市民要望の把握、検討をした。</p> <p>Q 平成29年度予算額は。……A 約1億2000万円（非常勤職員の人件費含む）である。</p>